長等の防災

2026年10月25日発行
第15号
ながらまち協自主防災会
発行責任者　山本一男



ながらまち協自主防災会

会長　山本一男

令和８年度も続きまして、会長を務めさせて頂きますのでよろしくお願い申し上げます。私たち防災会の活動並びに事業開催に、学区民の皆様方にはご理解ご協力またご支援頂いてますこと改めまして御礼申し上げます。

さて本年も猛暑日が続く７月８月でありましたが、８月２４日大津市で当日全国一の気温となる３９．５度が計測されました。また、７月２８日の夕方に熊本県で震度７の地震が発生し、今でも多くの被災者が避難所生活を余儀なくされています。酷暑の中での避難生活の大変さをあらためて認識致しました。

今年は特に台風と前線の停滞、線状降水帯の発生やゲリラ豪(雷)雨等で、全国各地で河川氾濫、土砂災害による大きな被害がありました。私達長等学区も過去に大雨による災害の経験をしていますが、今後はこれまで以上の被害を受けるかもしれません。地震はいつ何処で起きるかもわかりませんが、大雨の発生などは天気予報などで知る事が出来ます。

台風シーズンも今年は終わりますが、今後もエルニーニョ現象により大型化することが心配されます。防災意識を高め、万が一の災害に備えて頂きたいと思います。

また、１１月８日学区自主防災訓練に多くの自治会の参加をお願い申し上げます。今後も自主防災会は、安心安全なまちづくりのため活動を続けて参ります。

防災訓練予告
１１月８日（日）長等小学校

防災研修会開催

令和５年２月に作成した長等学区地区防災計画を実践していくため、自治会と災害対策本部員向けの研修会を開催しました。

○学区災害対策本部員等研修会(6/17)

長等学区地区防災計画では、学区としての防災体制を強化するため、災害時に各自治会の活動を支援する災害対策本部員４０名を定めています。

６月17日(水)に同本部員と消防団・学校・PTA・防災士などの関係者４０名が参加し、災害時の災害対策本部の立ち上げについて机上訓練を実施しました。

今年も班ごとに分かれ、想定の被害情報等をもとに、情報の整理や現地確認、自治会の支援などを行いました。



○長等学区自主防災研修会（6/28）

６月２８日(日)に各自治会の地域自主防災会の代表者を対象とした研修会を開催しました。

関係者４１名が参加し、災害時の情報収集や家庭での防災備蓄について学区自主防災会から説明を受けました。**内容は裏面をご覧ください。**

事務局から

長等学区では、地域の防災力を高め、災害時の被害を最小限にするため、学区災害対策本部の強化と各家庭・自治会での防災活動の充実をめざして「長等学区地区防災計画」を定めています。まちづくり協議会のホームページに掲載していますのでご覧ください。ながらまち協防災計画　検索